



# 倫理規定

毎日。全員。あらゆる場所。

## 目次

### 当社は安全かつ多様性を尊重する、包括的な職場環境を推進します

はじめに .....	5
尊重された多様性のある職場 .....	5
懸念の報告 .....	6

### 当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

環境・社会・ガバナンスプログラム .....	7
利益相反 .....	8
贈答品および接待 .....	9
腐敗防止および強要 .....	11
クオリティ .....	12
第三者のデューデリジェンス .....	13
サプライヤーのデューデリジェンス .....	14
詐欺および財務上の不正行為 .....	14
公正な競争 .....	15
国際貿易 .....	15
反ボイコット法 .....	16
機密情報および資産の保護 .....	17
経理・報告・監査の統制 .....	19
データ保護 .....	19
職場での暴力 .....	21
障害のない職場 .....	21
広報活動およびソーシャルメディア .....	21
まとめ .....	23



### Todd Wilkinson からのメッセージ

Entrust

では、革新的、協動的、権限委譲、顧客第一主義を標榜していますが、誠実さに基づいた行動なくして成功はありません。

顧客、取引先、地域社会、そして従業員相互の信頼を獲得し、維持するためには倫理的な行動が必要であり、このことは企業としてだけでなく、従業員一人ひとりの成功の鍵でもあります。

当社の倫理規定は当社の基本理念を示すものであり、Entrustにとって誠実さがいかに重要であるかを世界に知らしめるものです。

当社は透明性の確保が信頼を確立する第一歩であると考えているため、当社の規定は一般に公開されています。

Entrust の従業員として、あなたは当社の成功に欠かせない存在です。

この規定は従業員に期待されることを定義していますが、それは出発点に過ぎません。

また、従業員には Entrust

に適用される法律の精神と文言の両方を理解し、遵守し、必要な場合には支援を求める責任があります。

平素より、Entrust への献身に感謝します。

今後ともよろしく願いいたします。



Todd Wilkinson  
社長兼CEO



### Lisa Tibbits からのメッセージ

Entrust

は、決済、ID、データ保護ソリューションを扱う大手事業者であり、世界で最も目の肥えたお客様に信頼いただけるアドバイザーとしての役割を果たしています。しかし、その信頼を維持できるのは、倫理とコンプライアンスに根ざした強固な企業文化を守り、意思決定と行動が当社の価値観と一致していることを日々確認することによってのみ可能です。

当社の倫理規定は、Entrustの全従業員に期待されることの根幹をなす文書であり、全従業員は毎年この規定を理解し、遵守することを確認する必要があります。この規定は、適切な判断を行い、答えが必ずしも明確でない複雑な状況を乗り切るためのガイドとして機能します。わからないことがあれば、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com)までお問い合わせください。非倫理的行為の可能性について懸念がある場合は、その懸念に耳が借され、適切に対処されるよう、多くの利用可能なチャネルのいずれかを通じて発言してください。

Entrustがコンプライアンスと倫理において強固な企業文化を維持するための一翼を担っていただき、ありがとうございます。

今後ともよろしく願いいたします。



Lisa Tibbits  
最高法務およびコンプライアンス責任者

## 倫理規定

---

### 当社は安全かつ多様性を尊重する、包括的な職場環境を推進します

#### はじめに

Entrust では、誠実さへの真摯な取り組みがあらゆる行動の原動力となっています。すべての従業員は、本倫理規定に加え、適用される法律や規制把握し、それを遵守する責任を持っています。この規定は、適切な判断を行い、答えが必ずしも明確でない複雑な状況を乗り切るためのガイドとして機能します。

全従業員は、倫理規定を遵守すること、および期待されることを確認する必要があります。

#### 尊重された多様性のある職場

Entrust は、すべての個人が尊敬と尊厳をもって扱われる環境を作り、維持することを約束します。当社は、従業員の多様性と、当社の多くのアライアンス（従業員リソースグループ）に代表されるものを含む、あらゆる経歴や特性を持つすべての従業員の独自性を尊重し、称賛します。誰もが平等に仕事の機会を得られるプロフェッショナルな環境で働く権利を持っています。Entrust は差別およびハラスメントを容認せず、当社が事業を行う国々で適用されるすべての労働法および雇用法を厳格に遵守します。

すべての従業員は、仕事や職場の交流双方において、敬意、プロ意識、優れた判断力を発揮することが期待されています。これには、次のような行動を避けることもその一部ですが、これらに限定されません：

- 不正直さ、故意の不作為または改ざん
- 不服従
- 不注意、怠慢、生産的な仕事を制限または妨げる行動（無断欠席や遅刻を含む）
- 関連する当社のポリシーへの違反
- 職場での良好な人間関係を悪化させる、または生産性に支障をきたすような、プロとして相応しくない、あるいは礼儀を欠いたその他の行動

Entrust はまた、従業員が自分の個性が評価され、自分のアイデアや、自分らしさを安心してシェアできるインクルーシブな環境を築くことにも努めています。私たちは、一人ひとりが会社にもたらす多様なスキル、経験、経歴を通じて、お客様とお互いに最高のサービスを提供します。私たちの多様性、公平性、包括性プログラムは、すべての個人を称賛し、教育し、力を与えることを目的としています。Entrust チームの各メンバーは、以下を示すことで、協調的、積極的、かつ健全な職場環境に貢献することが期待されています：

- フィードバックの与え方、受け取り方を含め、すべての従業員を尊重します
- 包括的な行動と言葉
- すべての従業員に対して、親切、丁寧、友好的

非包括的な言動は、たとえ意図的でなくとも、職場の文化に悪影響を及ぼす可能性があります。この例としては、性別の違い、マイクロアグレッション、身障者差別の言葉、人種差別的または性差別的なジョーク、法律で保護されている特性に関連する失礼な発言などがありますが、これらに限定されるものではありません。失礼な態度を示したり、疎外感を感じさせたり、必要とされていないと感じたりする可能性のある行動に注意しましょう。

質問または詳細については、[グローバル公正雇用慣行ポリシー](#)および[グローバルハラスメント防止ポリシー](#)を参照するか、HR ビジネスパートナーにお問い合わせください。Entrust の多様性と包括性の取り組みについては、[多様性と包括性](#)のサイトをご覧ください。

## 倫理規定

当社は安全かつ多様性を尊重する、包括的な職場環境を推進します

### 懸念の報告

Entrust は可能な限り高い水準で、倫理的、道徳的、および法的な業務遂行に取り組んでいます。このコミットメントの一環として、当社に大きな影響を与える可能性のある事業活動に関連する不正行為や危険について重大な懸念がある場合、当社従業員は当該の懸念を報告する義務があります。以下は報告対象となる行為の一例となります：

- 違法行為
- 倫理規定など、当社のポリシーに反する行為
- 不正な財務報告につながるおそれのある行為
- その他、重大な不正行為につながるおそれのある行為

報復の恐れを感じることなくすべての誠意ある報告を行うことができます。以下へ連絡が可能です：

- 上司またはマネージャー
- 人事
- 法律情報
- 信頼される経営陣
- [ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com)



### 匿名リソース

24時間匿名コンプライアンス・ホットライン

電話：855-689-1303（米国、カナダ、プエルトリコ）

\*その他の国アクセスコードとダイヤル方法は[こちらをクリック](#)してください。

ウェブサイト：[entrust.ethicspoint.com](http://entrust.ethicspoint.com)

懸念を伝えるのが、早ければ早いほど、会社は調査および/または適切な措置を取りやすくなります。当社は、疑わしい違反に関するすべての報告を真摯に受け止めます。懸念の内容を証明するよう求められることはありませんが、情報を提供することで、懸念に十分な根拠があることを示す必要があります。悪意のある、または故意に虚偽の申し立てを報告すると、解雇を含む懲戒処分に至る場合があります。従業員には、コンプライアンスと倫理に関するすべての問題を提起し、Entrust に関する社内外の調査に協力する義務があります。

### 報復防止ポリシー

Entrust は、倫理ホットラインを通じて、あるいは経営陣、法務部、人事部、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) に、[個人が直接、懸念を報告した](#)という認識や疑いに基づきその個人に対し、いかなる報復行為も容認しません。誠実に懸念を提起したことに対して報復行為を受けていると思う場合には、速やかに直属の上司または人事部に通知してください。

### 懸念の報告

- 状況を詳しく説明し、それがどのように起こったかを説明します。
- 関係者の名前を共有します。
- いつ、どこで、どのような出来事があったかを記入します。
- その状況を目撃したのか、それとも誰かが教えてくれたのかを明記します。

## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 環境・社会・ガバナンスプログラム

Entrust の ESG プログラムは、環境を支援するイニシアチブを推進します。多様性、公平性、包括性を促進します。倫理的な業務遂行を確保します。私たちが生活し働く地域社会にプラスの影響を与えます。当社の ESG 重点分野は以下の通りです：

- 製品・サービスへのアクセスおよび手頃な価格の向上
- 従業員やビジネスパートナーによる倫理的な業務遂行を確保すること
- 従業員が生活し働く地域社会への貢献
- 保有するデータの保護と安全
- 従業員やサプライヤーにおける多様性、公平性、包括性の促進
- 二酸化炭素排出量を削減し、製品のサステナビリティを推進、強化
- 児童・労働者の人身売買の撲滅
- 製品の品質と安全性の向上

詳細については、Entrust の [ESG Web](#) ページをご覧ください。

### 環境

Entrust は優れた企業市民として、当社の事業、製品、サービスが環境に与える影響を最小化することを約束します。Entrust は、国際規格である ISO 14001 されに基づいて毎年監査する環境マネジメントシステム（EMS）を運用することで、これを達成しています。この ISO 規格は、適用される環境基準と規制の遵守を保証し、継続的な改善のための監視と目標設定を行う組織構造の要素を規定するものです。

#### » Entrust から排出されるの最も顕著な環境廃棄物はどのようなものですか？

有害廃棄物、電子機器廃棄物、包装廃棄物の 3 つが、Entrust から排出される最も顕著な環境廃棄物です。

#### » Entrust は、環境に与える影響を削減するために改善を行っていますか？

はい、Entrust は、グローバル本社と主要製造施設を LED 照明に対応するよう改修し、エネルギー使用量を削減するために暖房、換気、空調（HVAC）装置を更新するなど、大幅な改善を行いました。さらに、本社所在地では 100% 再生可能エネルギーを使用しています。Entrust は、2050 年までにカーボンニュートラル（「ネットゼロ」）を目指すというコミットメントを促進するために、スコープ1、2および3の温室効果ガス（GHG）インベントリとベースライン炭素排出量も作成しました。温室効果ガスインベントリは、排出量をさらに削減し、ゼロにするための目標行動設定のために使用されます。

#### » Entrust はどのような環境マネジメント制度を採用していますか？

Entrust のグローバル本社は、承認された認証機関から ISO 14001 の認証を取得しています。一連の内部・外部監査を毎年行い、ISO 14001 規格および Entrust の既存の各プロセスを遵守しているという確認を行うことで、この認証を取得できます。

詳細については、[環境](#)サイトを参照してください。

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 利益相反

Entrust の従業員として、潜在的な対立をすべて報告する必要があります。自分自身の個人的な利益が会社の利益と相反する危険性のある立場に身を置かないようにする責任があります。信頼は、Entrust が市場において、継続的に成功するための鍵です。誠実に仕事をするとは、実際または潜在的な利益相反、あるいはそのように見える活動、関係、状況を避けることです。

個人的な利益を受けられるかもしれないということで判断が左右されると、利益相反が生じます。意図していない場合でも、利益相反があると思われるような状況になるだけで、実際に利益相反が生じた場合と同じように深刻な状況になるおそれがあります。利益相反につながる可能性があるような状況に常に注意し、そのような状況を全力で回避する必要があります。皆さんは、利益相反が生じる、または生じるおそれがあるような状況について、報告を行う責任を負っています。

実際の利益相反、あるいは利益相反であるとの印象を与える状況をすべて列挙することはできませんが、Entrust は次のような行動を利益相反であると考えます。そのため、最高法務およびコンプライアンス責任者（CLCO）、および最高人事責任者（CHRO）から事前に文書による承認を得ない限り、従業員が次のような行動に携わることは禁止されています：

- 直接的または間接的に Entrust と競合関係になること。
- 少ない証券を受動的に所有する場合を除き、Entrust の競合他社と投資関係を持つこと、または競合他社から報酬を得ること。
- その第三者に関する意思決定に直接的または間接的に関与している場合（業務の発注、日常的な関係の監督など）、有価証券の実体のない受動的な所有権を除き、Entrust の第三者と経済的利害関係を持つこと、またはその第三者から報酬を受けること。
- 家族関係や親密な個人的関係を理由として、および/または個人的な便宜やビジネスの見返りとして、第三者に業務を発注すること。
- 外部の経済的利害関係を促進するために、Entrust のブランド、第三者との関係、または市場におけるポジションを利用すること。
- Entrust の従業員としての責務を妨害したり、Entrust の資産を使用して利益を得たり、Entrust と競合したり、または Entrust に不利益をもたらすような社外雇用に参加すること。
- Entrust における職責を全うする能力を低下させるような、企業の取締役会のみならず、コミュニティ、非営利組織、事業者団体等の理事会において勤務すること。
- 「贈答品および接待」の項目で認められている場合を除き、Entrust と取引を行う、あるいは Entrust と取引を行おうと考えている人物または組織から、贈答品または接待の提供を受けること。
- 合法的な目的でも、個人的な利益のためでも、雇用期間中に入手した当社の機密情報や専有情報を使用すること。
- 企業に利益をもたらす可能性のあるビジネス案件を個人的に利用すること、または Entrust が関与する取引を通じて個人的な利益を得ること。個人的な利益が Entrust のそれを上回るように見える場合は、特にそうです。

#### » Entrust の業務に加えて、外部で仕事を探すことはできますか？

良い場合もあります。当社の標準的な雇用契約では、Entrust における雇用期間中、社外の組織における雇用やビジネス活動を求めたり、それに従事したりする前に、まず当社から書面による承認を得ることが求められています。必要な承認を得るためには、管理職および HR ビジネスパートナーに相談する必要があります。外部雇用は、Entrust での仕事に支障がない限り、通常は承認されます。



## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

質問または詳細については、[グローバル利益相反ポリシー](#)を参照するか、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) にお問い合わせください。

### 贈答品および接待

価値のあるものの授受（例：贈答品、接待、食事、旅行、その他のもてなし、政治献金、慈善寄付）は、不当な影響（あるいは不当な影響であるとの印象を与える状況）を生じるおそれがあり、[グローバル腐敗防止ポリシー](#)に従って授受される必要があります。

贈与とは、現金、商品券、賞品、貸与品、製品やサービスに関する有利な条件、車両や休暇施設の利用、音楽やスポーツイベントのチケット、株式、その他の有価証券、ないしは株式募集への参加といった、あらゆる価値の移転を指します。接待は、提供者あるいは提供する組織の代表者がイベントに同行しない場合、贈答品のガイドラインに従って贈与とみなされます。

### 自己による承認が可能な場合

贈答品および接待が控えめなものであるために、事前の承認を要しない場合もあります。贈答の意図（例えば、贈答が社会的規範や慣習に沿ったものであるか、あるいは業務上の意思決定を行う際に受取人の客観性に影響を与えようとするものであるか）、重要性、頻度、透明性（例えば、贈答を受け取ったことが上司、従業員、その他 Entrust 社外の誰かに知られたら恥ずかしいかどうか）について熟慮してください。通常、次の場合には事前の承認を必要としません：

- 食事：当社の取引先との時折の妥当な食事
- 接待：スポーツイベント、音楽、演劇、およびその他の文化イベントへの時折の参加
- 贈答品：ペン、カレンダー、小さな販促品など、名目的な価額の贈答品

### 一切受け入れられないもの

以下のような贈答品および接待は一切容認されません：

- 違法となるあらゆる贈答品および接待
- 受領者が自分の立場を悪用して Entrust に対して不適切または不当なビジネス上の優位性を提供するように誘導するために行う、政府関係者、政党または政党の役人、政治家の候補者、国際機関の役人または従業員、顧客の役員、取締役、従業員に対する価値の移転
- Entrust での従業員の立場を悪用して支払者あるいはその他の個人または団体に対して不適切または不当なビジネス上の利益を提供するよう従業員を誘導する目的で、ベンダー、サプライヤー、パートナー、あるいはベンダー、サプライヤー、パートナーの役員、取締役、従業員への金銭的価値のあるもの、
- 入札、競争入札プロセスに従事する当事者が関与する贈答品や接待
- 現金またはそれと同等のもの授受（このセクションで示されている要件を満たし、許可されている商品券やギフトカードを除く）
- 承認を求めることを回避するために、自費で提供する贈答品、接待
- 不適切、品位に欠ける、性的である、あるいは他の理由で Entrust の評判に悪影響を与える可能性のある接待

## 倫理規定

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 事前の承認があれば受け入れられる場合があるもの

他のカテゴリーに該当しない贈答品や接待については、許容される場合とそうでない場合があります。次のものについては、SLT のメンバーから事前に書面による承認を得て、[ギフトログ送信フォーム](#)を使用して承認を提出する必要があります：

- 150 米ドル  
またはその相当額を超える接待
- 50 米ドルまたはその相当額を超える贈答品
- 1 人あたり 150 米ドル  
またはその相当額（または政府関係者の場合は 1 人あたり 50 米ドル）を超える豪華な食事
- ワールドカップの試合  
やメジャーなゴルフトーナメントなどの特別なイベント（これらは通常 150 米ドル以上の価値があるため）
- 旅行または宿泊（通常、個人が大きな恩恵を受けられるため）



500 米ドルを超える接待、250 米ドルを超える贈答品、政治献金および慈善寄付については価格を問わず、事前に CEO から書面による承認を得ることが必要です。

接待の価値を評価する場合、同僚は、報告および承認の目的で、予想される価値の移転の合計を（たとえ見積もりのみであっても）考慮する必要があります。例えば、夕食、イベントへの参加、その後の飲酒が予定されている場合、報告および承認に関する予想額の合計は、主なイベントの参加チケットの額面だけでなく、食事や飲酒も含まれます。

### 贈答品および接待に関して知っておくべき他の重要事項

拒否することが先方に対して失礼にあたる場合、定められた金額の上限を超える贈答品を受け取ることが許容されますが、その場合は経営陣に報告を行い、以下のことを判断してもらう必要があります。

- このセクションに規定されている要件および承認に従って受領者がそれを保持できるかどうか
- Entrust の利益のために保持されるかどうか
- 売却し、そのお金が慈善団体に寄付されるかどうか
- 提供者に返却するかどうか

現金または銀行小切手、郵便為替、有価証券、譲渡可能な融資のような現金同等物（前述の商品券を除く）の贈与は受け取ってはならず、また直ちに返却しなければなりません。もてなしや接待が不適切な場所であったり、「成人向け接待」を含んでいたり、または Entrust の評判を損ねたり嫌悪感を抱かせるおそれがある場合は、それらを辞退しなければなりません。

部署、および管轄によっては、特に政府関係者が関与する場合に、贈答品および接待の授受についてのより厳格な規則や規制が適用される場合があります。従業員は、現地の規則に適合しない贈答品や接待の授受を行うことがないように注意しなければなりません。

さらなるガイダンスについては、[グローバル腐敗防止ポリシー](#)を参照してください。

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します



» 顧客からスポーツイベントのチケットを提供されましたが、本人は私と同行しません。そのチケットを受け取っても良いですか？

このシナリオでは、チケットは贈答品であるとみなされます。事前に管理職や SLT のメンバーから承認を得なくても良いのは、名目的な価額の贈答品だけです。

» ある業者から、食事とプロ野球観戦、そのあとの飲みに誘われました。どのイベントも150ドル以上にはなりません。事前の承認なしに出席しても構いませんか？

承認基準は、提供される贈答品または接待の総額に基づいています。夕食代、野球観戦のチケット代、観戦中の飲食代、観戦後に飲みに行く費用を合計すると、自己承認の基準を超えてしまいます。

» 受け取ることに抵抗を感じる贈答品、または Entrust のポリシーで許容されていないことがわかっている贈答品を提供された場合、どのように対処すれば良いですか？

提供者との関係を損なうものでないのであれば、丁重に辞退すべきです。相手との関係が損なわれたり、侮辱だと思われたりするおそれがある場合は贈答品を受け取ることは許容されますが、その件について直ちに管理職に報告する必要があります。贈答品が現金である場合は、必ず辞退するか、直ちに返却しなければなりません。

» ベンダーの抽選会で景品を受け取っても良いですか？

このセクションの要件を満たすカンファレンスやトレーニングセッションで催される抽選会など、公に行われる善意の抽選会の景品は受け取ることができます。質問または詳細については、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) にお問い合わせください。

## 腐敗防止および強要

Entrust のビジネスの性質上、従業員やビジネスで関わる第三者が、政府関係者や民間部門の顧客と定期的にやり取りを行う必要があります。Entrust が事業を行うすべての国におけるやり取りについて、適用される腐敗防止法（例：国際商取引における外国公務員に対する贈賄の防止に関する OECD 条約、米国海外腐敗行為防止法（FCPA）、国際旅行法、英国贈収賄防止法、カナダの海外公務員腐敗法（CFPOA））により、具体的な規則と制限が規定されています。従業員は、自分が所在する場所、サービスが実施される場所、または特定のプロジェクトや入札に関連するすべての適用される腐敗防止法、規則、規制、および該当する場合は国際開発金融機関（MDB）のガイドラインを認識する必要があります。

Entrust は、不適切なビジネス上の利益を確保するために、政府関係者や民間部門の顧客に対して直接的または間接的に金銭や金目の物の支払い、支払いの申し出、支払いの約束、支払いを承認することを禁止します。Entrust はまた、従業員が Entrust の社員として個人や団体に賄賂を求めたり、受け入ったりすることも固く禁じています。国際法は上記のすべてを禁止しています。贈収賄防止法は、政府関係者に対する不適切な支払いだけを扱っているわけではありません。

強要および威圧的行為 – 個人や組織に影響を与えるために、個人や組織、あるいはその財産や金銭的利益に危害を加えること、危害を加えると脅すことは禁じられており、最悪の場合の解雇を含む懲戒処分につながります。

## 倫理規定

### 当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

» **Entrust** の代理店またはシステムインテグレーターが、提出した入札に関連して賄賂を支払う疑いがありながらも、その証拠がない場合、何か措置を講じる必要がありますか？

はい。賄賂が支払われる可能性を故意に無視し、調査を怠った場合、**Entrust** が推定知識を持っているということになり、第三者の行為に対する責任が発生します。

» 他の企業が政府関係者の豪華な旅行や娯楽のために、お金を払っているかもしれないという噂を聞いたことがあります。当社もそうしなければ、入札プロセスで競合他社が不当に有利になります。競合他社が腐敗防止法を遵守していないのに、なぜ当社が遵守しなければならないのですか？

遵守しているかどうかに関わらず、競合他社のほとんどが **Entrust** と同じ腐敗防止法の対象になっています。腐敗防止法を採用している国は 100 か国以上あります。競合他社の行動に基づいて当社自身の行動を決めることは決してありません。当社は、当社の価値観、倫理規定、適用されるすべての法律を厳守することで、お客様や一般の人々から高い評価を得つつ、優れた財務成績を残します。企業にとって、正しい行いは常にプラスになります。

質問または詳細については、**Entrust** の [グローバル腐敗防止ポリシー](#) を参照するか、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) にお問い合わせください。

## クオリティ

**Entrust** は、当社の製品およびサービスの優れた品質水準を維持することを約束します。これを達成するためには、改善を絶やさない企業文化、および効果的なプラクティスやプロセスを特定して実践することにより、顧客および株主の成功を後押しする製品およびサービスを提供しなければなりません。

これに関する努力を支援するため、**Entrust** の Shakopee 拠点は ISO9001 認証を取得しています。さらに、**Entrust** が品質の構成要素を監視し、継続的に業務を改善していけるよう、部門をまたぐ複数のチームが、D5 開発プロセス、各サプライヤーの定期的な評価および監視、生産制御プロセス、昇格アクティブ顧客のフィードバック ループを用いて継続的に業務を行っています。

» **Entrust** はどのようにして製品の品質を確保しているのですか？

**Entrust** は、製品の品質を保証するために多くのシステムを導入しています。それには以下が含まれます：

- 製品開発チームおよび D5 プロセスと協力し、製品の品質設計
- サプライヤー評価を実施し、サプライヤーの業績を継続的に監視
- 受入検査による購入部品の検証
- 製造段階における試験、品質チェック、監査の実施
- データのフィードバック ループを利用した、顧客の現場における優れたパフォーマンスの製品とサービスの確保

» **Entrust** はどのような品質制度を採用していますか？

**Entrust** のグローバル本社は、承認された認証機関から ISO 9001 の認証を取得しています。この認証に、ISO 9001 規格への準拠と **Entrust** プロセスの遵守を確保するために、年一回の内部・外部監査毎年必要とされます。

質問または詳細については、**Entrust** の外部向けホームページの [品質](#) セクションを参照するか、グローバル品質マネージャーにお問い合わせください。

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 第三者のデューデリジェンス

Entrust は、Entrust を代表する、または Entrust に代わってサービスを提供する契約を結んだ第三者による汚職行為に対して法的責任を負います。そのため、Entrust は、誠実に行動し、品質に優れた製品およびサービスを提供する、信頼できる第三者とだけ取引を行うために、第三者であるパートナーの適性および妥当性を把握しなければなりません。商品やサービスに関連して第三者と契約を結ぶ前に、適切なデューデリジェンスを実施する必要があります。

次のいずれかに該当する場合は、契約に先立ち、Entrust のデューデリジェンス 評価を作成し、コンプライアンスによって承認される必要があります：

- サードパーティは、正式なチャンネルパートナー、紹介主体、マネージド サービスプロバイダー (MSP)、テクノロジー・アライアンス・パートナー (TAP) となっていくます
- 政府の、または国有のプロジェクトや入札について、第三者がシステム インテグレーター、合併企業のメンバー、契約パートナーになる場合
- グローバル  
腐敗防止ポリシーの付録 1 の第三者リスク マトリクスで 5 以上のスコアを第三者が獲得した場合

さらに、第三者を採用する契約には、米国内 FCPA、国際旅行法、英国贈収賄防止法、カナダの CFPOA や、サービスを提供する地域の汚職防止法などの腐敗防止法を含みますが、これらに限定されない適用法、規制をすべて遵守するという契約上の義務が含まれていなければなりません。契約にこの文言が含まれていない場合、[腐敗防止の取り組み](#)を使用するか、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) に標準的な文言を問い合わせてください。

以下のリスク要因があるからといって、第三者が Entrust と契約する資格がないと自動的に判断されるわけではありませんが、第三者が以下の兆候を示している場合、取引するかどうかを慎重に検討する必要があります：

- 第三者が、第三者リスク マトリクスで定義されている高リスクの国で事業を行っている
- 第三者が不適切、違法、または非倫理的な行為で知られている
- デューデリジェンス プロセス中に求められた情報提供を第三者が拒否した
- 適用される汚職防止法を遵守するという保証を第三者が提供することを拒否した
- 第三者が契約内容の遂行を拒否した
- 第三者が市場レートと比較して異常に高いレートまたは料金を請求した
- 第三者が異常な支払いを求めた（例：現金による支払い、前払い、複数の口座への入金、海外口座への入金）
- 異常な支出、予算または予測された費用を大幅に上回る金額、または現金による支払いを承認すること、または払い戻すことを第三者が求めた
- 第三者が政府関係者・政府機関と直接の家族関係またはビジネス関係にある
- 第三者が大規模な政治献金および/または頻繁に政治献金を行っている
- 第三者が不要な第三者、代理人、仲介者を使用する
- 第三者が「ビジネスを獲得する」ために支払いが必要であると示唆する

Entrust は倫理面の評判を重視しており、贈収賄やその他の腐敗行為に従事すると、顧客や社員の信頼を失うことになると考えています。賄賂の支払いを拒否したり、その他の腐敗行為に従事することを拒否したりすることで、Entrust の従業員や第三者が悪影響を受けることはありません。Entrust がそのような拒否によって取引を失ったとしてもそうです。

## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### サプライヤーのデューデリジェンス

直接および間接的なサプライヤーに対しては、追加的デューデリジェンスの要件が存在する場合があります。第三者が提供するサービスや製品の種類によって、第三者が適切に情報セキュリティを管理していること、データの機密性を保護していること、関連する政府の規制を遵守していることを確認するためにデューデリジェンスを実施しなければならない場合があります。また、Entrust は可能な限り既存の取引関係を活用するようにしているため、新しい第三者のサービスや製品が必要かどうかを判断するために、評価が必要となることもあります。

» 所属部署で必要なクラウドベースのソフトウェア ソリューションを確保するために、新しい第三者と契約したいと考えています。調達部門に関わってもらする必要がありますか？

はい。次のいずれかに該当する契約であればそうすることは必要です： (a) 50,000 米ドルを超える場合で、ソフトウェアには関連しないもの、(b) 何らかのソフトウェアライセンスが関与する場合、(c) クラウドベースのソリューションである場合、または (d) 予定している作業の性質や提案中の契約条件に基づき、高リスクだと判断される場合。従業員は第三者とやり取りする前に、プロセスの早期の段階から調達部門に相談する必要があります。

» 正式な契約を締結せずに、新しい第三者と業務を開始しても良いですか？

いいえ。正式な契約または発注書に基づいて業務を行うことが必要です。このいずれかが用意できていない場合、業務を開始するべきではありません。

質問または詳細については、[調達ポリシーおよびガイドライン](#)を参照するか、[調達部門](#)にお問い合わせください。

### 詐欺および財務上の不正行為

Entrust は、誠実、公正かつ透明性を持ってビジネスを運営することを約束します。特に大規模プロジェクトでは、価格操作、談合を含むがこれらに限定されない反競争的行為、脱税、マネーロンダリングなどの違法行為が発生することがあります。Entrust は、詐欺とは、他人に不利益な行為をさせるために、故意に真実を偽ったり、重要な事実を隠したりすることであると定義しています。対象の法律に違反、あるいはビジネスパートナー、第三者やクライアントのこれらの法律に対する違反を助長すると、Entrust および関与した個人の両方が刑事および民事上の重大な罰則の対象になるおそれがあります。Entrust は、従業員が故意に政府関係者や民間部門のクライアントがこれらの法律への違反を助長したり支援したりすることを厳しく禁じています。例：

- 入札に関連するあらゆる提出文書は、それらが入札、仕様書、または申し出のいずれであっても、すべて正確かつ透明であり、いかなる形であっても誤解を招くようなものであってはなりません。例えば Entrust に特定の実績があるかどうかなど、表現の正確さが定かでない場合は、その真実性の検証前にそれを記載してはなりません。
- 企業の帳簿および記録の内容はすべて、正確かつ完全でなければなりません。
- 第三国の通貨を使用したり、業務が行われる地域以外の場所で支払いを行ったりするなど、例外的な支払いについては、法務部が精査を行う必要があります。
- サービスを提供した組織ではない個人に対して支払いを行うことは、一切許容されません。

パートナーやベンダーが提案した活動案が詐欺や他の財務上の不正行為に該当するかどうか不明な場合は、当該の活動案を進める前に [ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) に問い合わせてください。

## 倫理規定

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 公正な競争

Entrust は、競争に関する法律に則って事業を運営することを約束します。この法律に違反すると、当社だけでなく、関与した個人も民事上および刑事上の罰則の対象になるおそれがあります。次の活動に携わることは厳しく禁止されています：

- 価格設定や、価格や価格の何らかの要素（例：価格設定方法や基準、入札価格、割引、プロモーション、販売条件（例：保証）、コスト、利益）に関連する、あるいは影響を与える事柄に関して、競合他社と合意、了解、計画、取り決めを行うこと。Entrust は、製品およびサービスの価格を独自の裁量で決定します。競合他社の価格に関する機密情報を入手した場合でも、それを使用してはなりません。さらに、Entrust の製品およびサービスを再販する Entrust の顧客は、その価格を独自の裁量で決定しなければなりません。
- 競合他社との合意、了解、計画、取り決めに基づいて、顧客または市場を割り振る、または製品やサービスの提供量や可用性をコントロールすること。
- 競合他社との合意、了解、計画、取り決めに基づいて、特定の企業との取引を制限する、あるいは取引を控えること。

» 取引の「垂直的」、「水平的」な制限が禁止されているということを聞いたことがあります。それらの違いとはどのようなものですか？

垂直的制限とは、生産および流通プロセスの異なるレベルにある各事業体間（例：組織とそのサプライヤー）における競争制限です。水平的制限とは競合他社間における競争を制限する契約です。

競合他社との活動案が上記の要件に反するかどうか不明な場合は、当該の活動案を進める前に [ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) に問い合わせてください。

### 国際貿易

製品、サービス、情報の輸出入を手配する、承認する、あるいはそれに影響を与える Entrust の従業員は、取引が適用されるすべての法的要件に準拠し、すべての文書および記録保持要件が満たされていることを確認するために、国際貿易コンプライアンス部門と協力する必要があります。

» Entrust がビジネスを行うことを禁じられている国はありますか？

はい。Entrust は、[ここに](#)定義される包括的制裁を受ける国々に対して、直接的または間接的に、製品またはサービスを販売することはできません。

また、すべての Entrust の事業体は、人権を侵害する、テロ活動に関連している、および/または重度の汚職行為を指示しているとして国際的に認知されている、国、事業体、または個人を回避、あるいはそれらとの取引を制限するために課された制裁措置に従う必要もあります。このリストは徐々に変動するため、見込み顧客の地域的に取引を行えるかどうか定かでない場合は、国際貿易コンプライアンス部門に確認することが重要です。

» 輸出許可のライセンスが発行されるまでに、どのくらいかかりますか？

輸出国によって異なります。輸出許可申請書が提出された後、許可を発行するまでに平均8週間から12週間、またはそれ以上（許可を発行する政府機関によって異なります）かかることがあります。そのため、新製品の開発や既存製品の大幅な改良の早い段階から国際貿易コンプライアンス部門と協力し、目標の販売日より前に必要なライセンスを入手できるよう、十分なリードタイムを確保することが重要です。

## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

質問または詳細については、[Entrust の輸出入コンプライアンス マニュアル](#)を参照するか、国際貿易コンプライアンス部門（グローバル ロジスティクス内）にお問い合わせください。

### 反ボイコット法

Entrust は、米国の政策に反する他国の政策を実現するために米国の企業が利用されることを防ぐ法律を遵守する必要があります。そのため Entrust は、ボイコット対象の国、あるいはその国内で、ボイコット対象の国の法律によって管理される組織と、ボイコット対象の国の国籍保持者や住人と、あるいはボイコット対象の人物または国と取り引きしたことがある人物とビジネスを行うことを、許されていない国外のボイコットを理由として拒否する、あるいは拒否に合意することが禁じられています。

米国の規制ではボイコットの要請を受け取っただけで、速やかにそれを報告することが求められています。当社が求められた行為に従わない場合でも、要請が撤回された場合でも、Entrust は要請について報告を行う必要があります。

ボイコット関連の要請を受け取った場合は、直ちに [ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) に連絡してください。

#### » 反ボイコットの条件はどのように入札文書に記載されますか？

次のような例があります： 提案する機器またはその一部はイスラエルやインドで製造されたものであってはならない。 さらに、入札者/主要サプライヤーは、所有権、資金提供、資金調達に関して、イスラエルやインドと一切の関わりを持っていてはならない。 入札者はその旨を保証するために、収入印紙（Rs. 100/-）を提出しなければならない。

#### » Entrust は、反ボイコットの要請にどのように対処すべきですか？

要請を受け取ったことを適切に報告できるよう、法務部に連絡してください。 ボイコットの要請に従うことはできませんが、製品の製造地を偽りなく記載することはできます。 反ボイコットの文言を含めた、入札の求めに対する回答には次のような例があります：

Entrust 製品の主な製造地はカナダ、デンマーク、スペイン、英国、米国ですが、米国の反ボイコット法に反する内容の文言がセクション X に記載されています。 そのため、Entrust がその条件に従うことに合意することはありません。 最終的な契約内容からその条件が削除されない限り、Entrust は当該の入札に係る製品を供給することはできません。

質問または詳細については、[グローバル反ボイコットポリシー](#)を参照するか、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) にお問い合わせください。



## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 機密情報および資産の保護

Entrust の従業員は、当社の機密情報および第三者から受け取った機密情報の機密性を保護することに努めなければなりません。ビジネス上の必要性があり、かつ機密情報を受け取る側が適切な機密保持契約に署名しなければ、機密情報を開示することはできません。適切な機密保持契約のもとで開示する機密情報にはすべて、開示する段階で「機密情報」というラベルにより明確に表示する必要があります。

### 機密情報の識別

Entrust が公にしたいくない情報、当社が経済的価値があると判断した情報はすべて、Entrust の機密情報になります。

一部の例：

- 製造プロセス
- 技術的な図面
- 財務文書
- ビジネス戦略
- 新製品およびサービスの提供計画
- 顧客リスト
- 個人を特定できる情報（例：クレジットカード番号、給与情報、運転免許証番号、パスポート）
- ソースコード
- 未公開の特許出願
- 製品のロードマップおよび開発プロジェクト

従業員は、Entrust 以外の人物が参加する会議、通信（Eメールを含む）、電話、レストラン、展示会、あるいは第三者が機密情報を耳にしたり入手したりする可能性がある他の場面で、機密情報の保護に留意しなければなりません。

#### » 機密情報であるかどうかはどのように判断することができますか？

当該の情報が、Entrust の競合他社にとって有益な情報であるかどうかを考えてみるのは良いことです。不明の場合は、[NDA@entrust.com](mailto:NDA@entrust.com) にお問い合わせください。答えが「はい」である場合は、機密保持契約を締結した上でのみ、社外に対して情報を開示することができます。さらに、情報を適切に転送・保管するために、セキュリティを管理する手段を用意する必要があります。機密情報である個人データの適切な取り扱いについては、「データ保護」のセクションを参照してください。

#### » 情報の所有者が開示を許可していないと思われる機密情報を受け取った場合、どうすれば良いですか？

誤って機密情報を受け取った、あるいは所有者が許可していないと思われる場合は、速やかに情報のコピーをすべて返却または破棄し、[privacy@entrust.com](mailto:privacy@entrust.com) に連絡してください。許可を得ていない機密情報を使用することは厳しく禁止されており、民事上および刑事上の罰則が課されるなど、Entrust にとって重大な事態につながるおそれがあります。

## 倫理規定

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### » どのような場合に機密保持契約が必要ですか？

顧客、ベンダー、Entrust と取引を行うその他の事業者が、機密情報を Entrust に開示することがあります。当社がその情報を保護する義務を負い、他者と共有することが許されない場合があります。さらに、Entrust の顧客にサービスを提供するにあたり、Entrust が法的に保護する義務を負い、開示が許されない情報を従業員が入手することがあります。この種の第三者の機密情報を、法務部への事前の相談なく開示するべきではありません。

### » 機密データのクラウド保存についてはどうでしょうか？

情報セキュリティ部門が事前に承認していないクラウド サービスには機密情報や非公開情報を決して保存すべきではありません。

機密情報を開示する必要があると判断した場合は、NDA の締結が必要です。法務部の[機密保持契約プロセス](#)に従い、詳細については[グローバル機密情報ポリシー](#)を参照し、質問がある場合は [NDA@entrust.com](mailto:NDA@entrust.com) にお問い合わせください。

## Entrust 資産の保護

従業員は、会社の方針に従って、Entrust の資産および財産を適切に扱わなければなりません。次の例は、不適切な使用に該当します：

- Entrust、その顧客、ベンダーまたは他の従業員に属する、有形または無形の財産を許可なく持ち出す、あるいは使用すること
- Entrust の資金の不適切な使用（例：[グローバル出張および経費に関するポリシー](#)に対する遵守を怠る）
- コンピューターの利用条件に関するポリシーに対する遵守を怠る

Entrust の資産を保護するために、セキュリティ統制が実施されています。故意に当社のリソースに損害を与えたり、窃盗ないしは妨害したりする行為は禁止されています。

### » 動画のストリーミングに関するポリシーはありますか？

大きなファイルをダウンロードしたり、コンテンツをストリーミングで受信したりするには、過大な帯域幅が必要です。ビジネスニーズに対する Entrust の情報リソースの可用性確保しておくため、帯域幅を多く使用するアプリケーションを使用する場合には、ビジネス上の正当な理由がなければなりません。

質問または詳細については、[グローバル利用規定](#)を参照するか、[InformationSecurity@entrust.com](mailto:InformationSecurity@entrust.com) にお問い合わせください。



## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 経理・報告・監査の統制

Entrust は、Entrust の資産を保護し、正確かつ信頼性の高い財務記録を確保するために、経理・報告・監査を統制する適切な統一システムを維持します。Entrust の財務報告書には、当社の財務状態および財務業績に関する完全、公正、正確であり、適時に、理解できる内容での開示が反映されていなければなりません。

そのため、すべての従業員が正確な収支計算書、帳簿、台帳、仕訳帳、記録を維持する責任を負っています。さらに、従業員には次の責任が課せられています：

- 開示しない、または記録に残さない資金や資産の存在を認めないこと
- 経費の内容を示すあらゆる文書が経費の目的を正確に示し、誤解を招かないようにすること
- 支払う金銭が、支払いの内容を示す文書の説明とは異なる目的で使用されると考えられる場合に、企業の資金からの支払いを拒否すること
- 一般的に認められているあらゆる会計の原則、適用法、会計手続きに従うこと
- 正確かつ信頼性の高い会計情報を確実に保つこと
- 会計や帳簿に関する違反を見つけたら、速やかに報告すること

#### » Entrust の今期の会計年度の内部監査計画にはどこからアクセスできますか？

取締役会の監査委員会が毎年 3 月に承認する内部監査計画は、[内部監査](#)サイトから入手できます。

#### » Entrust の年次報告書はどこで入手できますか？

年次報告書は非公開の機密文書です。従業員の閲覧、および/または社外との共有（例：規制当局、顧客、ベンダーの求めに応じて）を目的として、内部監査サイトで財務サマリーを入手することができます。完全には公開されておらず、管理されている可能性のある他の Entrust 情報の要請を受けた場合、[顧客デューデリジェンス回答フォーム](#)を通してコンプライアンスチームに直接要請してください。

質問または詳細情報については、経理部または内部監査部門にお問い合わせください。内部監査部門の詳細については、[内部監査憲章](#)を参照してください。

### データ保護

事業者および雇用主である Entrust は、従業員、臨時従業員、顧客、サプライヤー、当社の代理として製品やサービスを提供するその他の第三者の個人データを処理する必要があります。Entrust は、EU 一般データ保護規則（GDPR）およびデータ保護を規定するその他の適用法が求める、個人データの処理に関する厳格な要件に従います。Entrust はこの義務を非常に真剣に受け止めており、ISO 27701 の認証を取得しています。ISO 27701 は、ISO 27001 を拡張したもので、プライバシー情報管理システム（PIMS）の確立、実施、維持、継続的な改善に関する要求事項を規定しています。ISO 27701 と ISO 27001 の両方の認証を取得することで、Entrust が適用されるプライバシーとデータセキュリティの要件をどのように満たし、データ主体の権利を守り、当社が処理するデータを保護するために必要な措置を講じているかを証明できます。

個人データとは、生きている個人に関するデータであり、そのデータから（直接的または間接的に）識別できるもの（または、そのデータと、Entrust が所有する、または Entrust が利用できる他のデータを組み合わせたもの）です。個人データには、事実に基づくものと（例：氏名、住所、生年月日）、個人やその行動、振る舞いに関

## 倫理規定

### 当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

する見解（例：従業員の成績評価）があります。また、個人データは、識別番号、位置データ、オンライン識別子、個人の身体的、生理的、遺伝的、精神的、経済的、文化的、社会的な状態に特有の一つ以上の要因が含まれる場合があります。

処理とは、データの収集、記録、編纂、構造化、保存、転用、改変、取得、参照、転送・配布または他の方法による開示、整理、合成、使用の制限、削除、破棄など、個人データに関して行う行為を指します。処理には、個人データの第三者への移転または開示も含まれます。

新規または変更された **Entrust** の製品およびサービスには、設計および開発の初期段階で適切なプライバシーおよびセキュリティの管理および保護が考慮されていることを保証するために、[デジタルフォームによるプライバシー](#)の提出が必要です。Entrust 社は既存のデータプライバシー法の下での自らの義務を遵守するだけでなく、顧客のプライバシー義務遵守を支援も行うよう努めています。

Entrust は個人データを合法的に処理する義務に加え、当社の代わりにデータ処理を行う第三者が、当社の指示に従い、関連するデータ保護法を遵守することを保証する義務も負っています。データプライバシーの観点から、第三者はコンプライアンスによる十分なレビューを確実にするために、[ソリューション挿入および更新プロセス](#)を使用して業務を行う必要があります。当社が処理のために第三者に提供する個人データを保護するために、当社は、（通常、相互に同意したデータ処理契約を通じて）第三者が適切な措置を講じていることを確認する必要があります。

#### » Entrust が自分の個人データをどのように処理するかについて、詳細情報はどこに記載されていますか？

[コンプライアンス サイトのデータ プライバシー ページ](#)で、Entrust の従業員プライバシー通知（および当社の他のプライバシー通知）を入手できます。

#### » 第三者から、Entrust がどのようにデータプライバシー法を遵守しているのか尋ねられました。どのような情報を提供すれば良いのでしょうか？

Entrust のグローバル データプライバシー プログラムに関する詳細は、<https://www.entrust.com/legal-compliance/data-privacy> を参照してください。また、当社のデータプライバシープログラムについてさらに詳細が必要な場合は、[privacy@entrust.com](mailto:privacy@entrust.com) までご連絡ください。

#### » Entrust には、データ主体による情報請求に対応するためのプロセスがありますか？

はい、その手続きは、[内部](#)および[外部](#)データプライバシーのランディングページの両方でご覧いただけます。こちらの[フォーム](#)を使用して、データ主体の要求を送信することができます。

質問または詳細については、[グローバル個人データ保護ポリシー](#)を参照するか、[privacy@entrust.com](mailto:privacy@entrust.com) にお問い合わせください

## 倫理規定

---

当社は、合法的、公正かつ不当な影響を排除して業務を遂行します

### 広報活動およびソーシャルメディア

Entrust は、ニュースメディア、ソーシャルネットワーク、業界アナリスト、その他のインフルエンサーを通じて、一般の人々との思いやりのある関わりは、Entrust にとって有益です。そのため、このようなチャンネルとの関わり方、および当社を正式に代表するメディア、アナリスト、ソーシャルメディアおよび担当者を注意深く管理しています。Entrust の広報およびパブリックコミュニケーション チームが把握および関与させることなく、当社を代表してニュースメディア、ソーシャルメディアや業界アナリストとやり取りすることはできません。

従業員には、Entrust が管理するソーシャルメディア チャンネルに投稿されたコンテンツを、個人およびビジネス用のソーシャルメディア ネットワークでシェアすることが奨励されています。個人用のソーシャルメディアや他のオンライン活動に携わる従業員には、Entrust や当社における雇用に関する内容に言及する際に、倫理的であり、プロフェッショナルとして相応しく行動する責任があります。従業員が差別的な内容や脅迫的なコンテンツを投稿したり、嫌がらせを行ったり、当社の財務、法務、または経営に関する非公開の機密情報や Entrust のデータ保護ポリシーの対象となるその他の情報を漏洩したりすることは禁止されています。従業員には、責任を持って、礼儀正しく、しかるべき配慮を払って行動することが求められています。

### 職場での暴力

脅威や暴力行為のない安全な職場を維持することは、Entrust のポリシーであり、各従業員の責任です。従業員、Entrust と関わる請負業者、ベンダーは、脅迫行為、攻撃的または暴力的な行為に関与することを禁止されています。相手を貶める、見下す、侮辱する、威圧する、卑下するような悪意のある行為、文書、電話や電子的な手段を通じてしつこくつきまとう行為、脅迫行為、相手の身体や物を傷付けたりする行為などがこれに含まれますが、これらに限定されません。会社の業務遂行中、または会社が主催する行事において、職場での武器の所持は、厳しく禁止されています。

質問または詳細については、[グローバル職場暴力ポリシー](#)を参照するか、HR ビジネスパートナーにお問い合わせください。

### 職場の健康と安全

Entrust が最も重視していることのひとつが、安全性です。各従業員および当社を健全な状態に保つために、すべての従業員が安全に関するリスクに注意を払い、合理的な手順を通じてリスクをできるだけ軽減する必要があります。安全をおろそかにしない企業文化を維持するためには、各人が協力して安全でない状況を特定し、それらを修正することが必要です。従業員には、Entrust が安全かつ効率に優れた職場を築き、維持していけるよう、危険や安全に関する懸念を上司である管理職に報告することが奨励されています。なお、従業員はボランティアとして安全委員会や緊急対応チームに参加し、潜在的なリスク領域の特定や現場での健康問題への対応において、より積極的な役割を果たすことができます。

ミネソタ州シャコピー本社所在地についての質問または詳細については、[安全サイト](#)をご覧ください。Entrust の他の事業所における適切なポリシーについては、現地管理職にお問い合わせください。

### 薬物のない職場

Entrust は、当社の顧客および従業員にとって安全な、薬物のない職場環境づくりを約束します。この目標をふまえ、当社は従業員による次のような行為を明確に禁止しています：

## 倫理規定

---

- 当社または顧客の敷地内で、あるいは **Entrust** の業務遂行中に、麻薬や他の違法薬物、アルコール、処方箋を伴わない処方薬を使用、所持、勧誘、販売すること。
- 業務中、当社または顧客の敷地内にいる間、あるいは当社の業務に従事している間に、検出可能な量の禁止物質が体内にあること。「禁止物質」には、違法薬物、アルコール、従業員が受け取った処方箋に従わない量の処方薬が含まれます。
- 合法・違法薬物やアルコールを所持、使用、勧誘、販売すること、当社や顧客の敷地外で合法・違法薬物やアルコールにより正常な能力が損なわれた状態あるいはその影響下に陥ること（そのような行動または関わりによって従業員の業務能力、あるいは本人および他者の安全が損なわれる場合、あるいは当社の評判が下がるおそれがある場合）。



薬物の影響で正常な能力が損なわれていることが疑われる従業員のことを含め、職場が安全な状態ではないことに関して報告を行うことが期待されています。正常な能力が損なわれている状態であっても、健康状態（例：糖尿病、てんかん、発作）、処方箋に従って摂取した薬、精神的な影響、および/または疲労も原因として考えられるため、当社が独自の調査を行えるよう、懸念を報告することが重要です。

質問またはは詳細情報や各地のポリシー要件については、**HR ビジネスパートナー**にお問い合わせください。

# 倫理規定

## まとめ

この規定を遵守することは、雇用条件です。本倫理規定に関する質問がある場合は、[ethics@entrust.com](mailto:ethics@entrust.com) まで、メールで当社に問い合わせてください。

当社が顧客および従業員から信頼される企業であり続けていることについて、皆さんに感謝をお伝えいたします。

自分自身や他の誰かの活動について'倫理的な判断をすることはありますか？  
行動する前に、以下の手順に従ってください：

